

貸借対照表

(2019年3月31日現在)

(単位:円)

| 資産の部 | | 負債及び純資産の部 | |
|------------|----------------|--------------|----------------|
| < 流動資産 > | < 98,429,140 > | < 流動負債 > | < 21,810,747 > |
| 現金及び預金 | 76,682,196 | 買掛金 | 14,596,168 |
| 受取手形 | 1,296,000 | 未払金 | 502,273 |
| 売掛金 | 18,513,034 | 未払費用 | 346,517 |
| 仕掛品 | 1,764,235 | 未払法人税等 | 1,979,100 |
| 前払費用 | 167,393 | 未払消費税等 | 3,997,800 |
| 未収入金 | 123,814 | 預り金 | 346,889 |
| 貸倒引当金 | △ 117,532 | 賞与引当金 | 42,000 |
| < 固定資産 > | < 669,348 > | < 固定負債 > | < 1,700,000 > |
| (有形固定資産) | (547,355) | 役員退職慰労引当金 | 1,700,000 |
| 建物 | 336,580 | 《負債合計》 | 《 23,510,747 》 |
| 什器備品 | 210,775 | < 株主資本 > | < 75,587,741 > |
| (無形固定資産) | (28,000) | [資本金] | [10,000,000] |
| ソフトウェア | 28,000 | [利益剰余金] | [65,587,741] |
| (投資その他の資産) | (93,993) | (利益準備金) | (180,000) |
| 出資金 | 10,000 | (その他利益剰余金) | (65,407,741) |
| 敷金・保証金 | 83,993 | 繰越利益剰余金 | 65,407,741 |
| | | 《純資産合計》 | 《 75,587,741 》 |
| 資産合計 | 99,098,488 | 負債及び純資産合計 | 99,098,488 |

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項

- (1) 資産の評価基準及び評価方法
仕掛品・・・個別法による原価法
- (2) 固定資産の減価償却の方法
①有形固定資産
定率法を採用しております。
②無形固定資産
定額法を採用しております。
- (3) 引当金の計上基準
①貸倒引当金
債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率を基に、今後の回収可能性を勘案した率により
貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。
②賞与引当金
従業員の賞与支給に備えるため、当事業年度に負担すべき支給見込額を計上しております。
③役員賞与引当金
役員の賞与支給に備えるため、当事業年度に負担すべき支給見込額を計上することとしております。
なお、当事業年度に計上すべき金額はありません。
④役員退職慰労引当金
役員の退職慰労金の支払いに備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上することとしております。
- (4) 完成工事高及び完成工事原価の計上基準
当事業年度末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事契約については工事進行基準を適用し、その他の工事契約については工事完成基準を適用しております。
- (5) 消費税の会計処理
税抜方式によっております。